

OWLSPOT THEATER ANNUAL REPORT 2017

平成 29年 あうるすぽっと 事業報告書
(豊島区舞台芸術交流センター)

<https://www.owlspot.jp/>

あうるすぽっと

豊島区立舞台芸術交流センター

OWLSPOT THEATER

—

東京都豊島区東池袋4丁目5番2号

ライズアリーナビル2F・3F 〒170-0013

4-5-2-3F, HIGASHI-IKEBUKURO,

TOSHIMA-KU, TOKYO, 170-0013, JAPAN

—

TEL 03-5391-0751

FAX 03-5391-0752

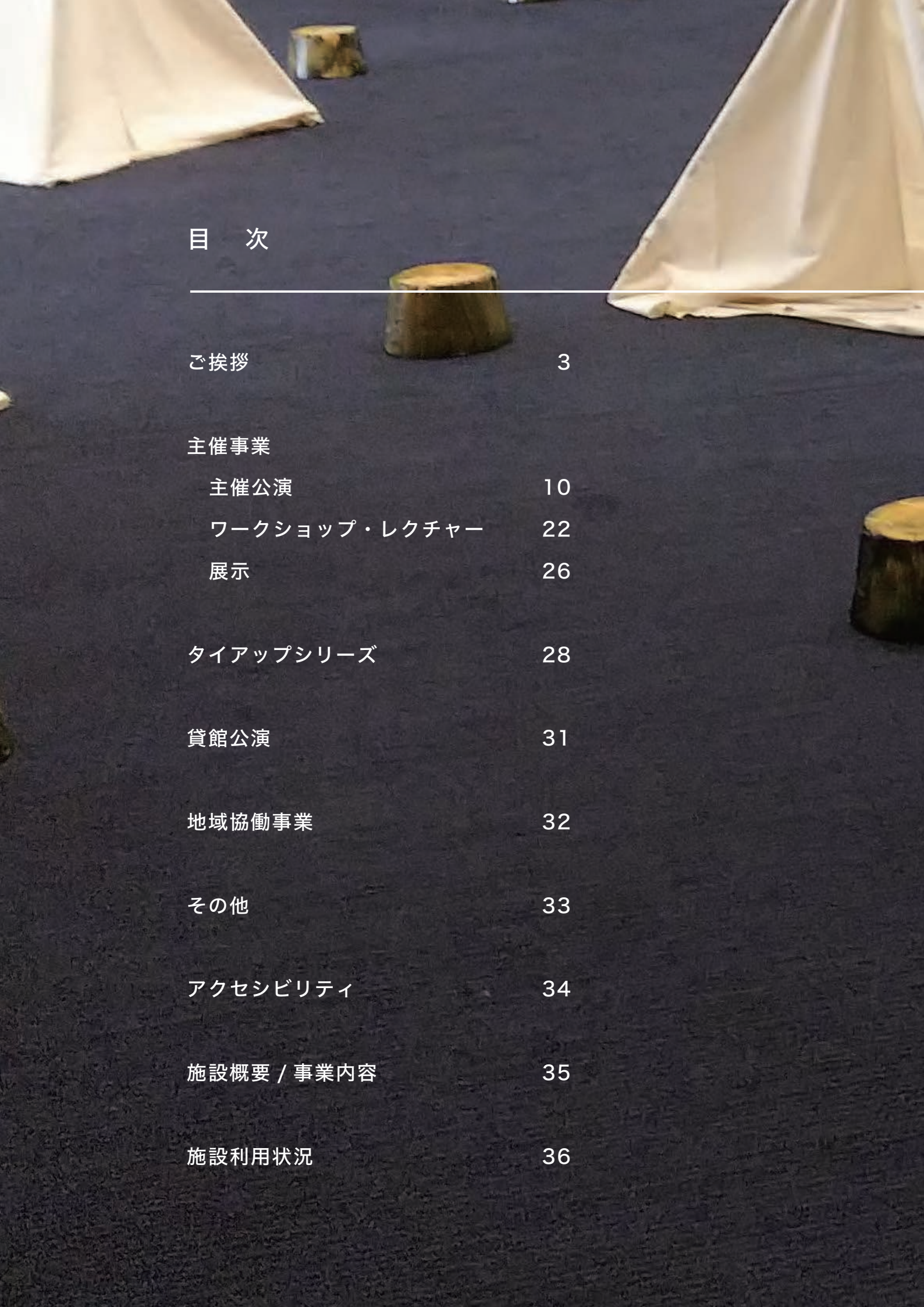


あうるすぽっと
OWLSPOT THEATER



あうるすぽっと
OWLSPOT THEATER





目 次

ご挨拶	3
主催事業	
主催公演	10
ワークショップ・レクチャー	22
展示	26
タイアップシリーズ	28
貸館公演	31
地域協働事業	32
その他	33
アクセシビリティ	34
施設概要 / 事業内容	35
施設利用状況	36

ご挨拶

あうるすぽっとは2017年9月、10周年の節目を迎えました。

舞台芸術の創造・発信・育成の場として、国際共同制作を含む劇場独自のプロデュース公演やタイアップシリーズ、提携公演などの公演事業、池袋の夏の風物詩として約1万人もの参加者が集うようになった「にゅ〜盆踊り」や「あうるの街の夏まつり」「あうるすぽっとでお正月」等地域に根ざした企画や、文化芸術活動を支える専門人材を対象にした講座やシンポジウム、アクセシビリティに関する講座、大学との連携や長期インターンシップ、そして、年間を通して高い利用希望がある貸館公演も含めて毎週公演を開催し、“人々と芸術文化が逢い集う場”としての劇場の役割を担ってきました。

この10年という蓄積を活かしつつ、次なるフェーズに向けて、あうるすぽっとはどのように存在し、新たな価値を提示していくのか。今年度、2013年に行った外部機関による事業評価を再度実施、開館後10年間のデータ分析を行い、今後の劇場のあり方について再考しました。そして新たに、「人と文化が集う、みんなの劇場」というコンセプトのもと、3つのキーワード―「いどむ」（舞台芸術作品の創造・発信を通じ豊島区の発展と地域の活性化に寄与する）、「つなぐ」（地域社会の文化芸術及びコミュニティ活動に地域劇場として貢献する）、「ひらく」（多様な人々の交流や活性化を促進し社会的価値を醸成する）を掲げました。

今後、2019年の東アジア文化都市2019豊島の開催、芸術文化劇場の開場、2020年のHareza池袋のオープンそしてオリンピック・パラリンピックの文化プログラムの展開と、豊島区が取り組んできた、文化政策の成果が今以上に現れてきます。その大きなうねりの中で、『あうるすぽっと』という地域の劇場が、多くの劇場・音楽堂が集積する「演劇の街・池袋」のハブのひとつとして機能し、近隣の施設と連携をはかりながら、豊かな地域社会の形成に寄与する「みんなの劇場」となり、次世代へとつながることを目指していききたいと思います。

最後になりましたが、報告書の発行にあたり、助成等支援をいただいた関係機関やご協力をいただいている地域の皆様、何よりご来場ご参加いただいたお客様方皆様に深く感謝申し上げます。

平成30（2018）年3月
あうるすぽっと



ざっくりと日本の詩歌 撮影：久塚真央



海のこどもたち 撮影：久塚真央



みんなの日本舞踊 撮影：舞ビデオ



絵本のじかんだよ！ 撮影：石川純



まほうのゆび 撮影：引地信彦



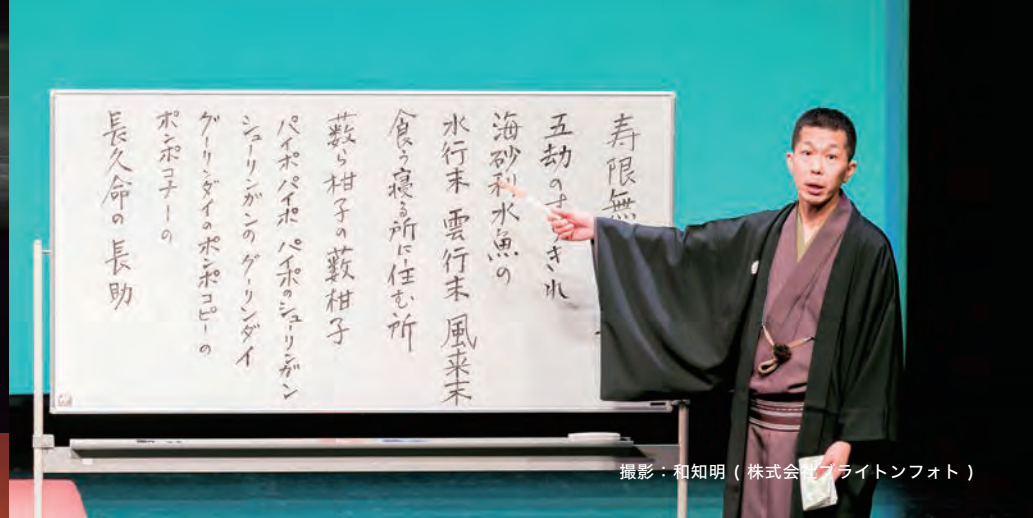
Double Exposure 撮影：池上直哉



季節が僕たちを連れ去ったあとに 撮影：益永葉



みんなの伝統芸能ー浪曲・落語・狂言ー
撮影：赤坂久美



撮影：和知明（株式会社ブライトンフォト）



撮影：赤坂久美



クリスマス・キャロル



あうるすぽっとでお正月
撮影：和知明（株式会社ブライトンフォト）



にゅー盆踊り 撮影：湧井直志



池袋演劇祭
じんない 撮影：漆原美代 (miyography)



主催事業

主催公演

ワークショップ・レクチャー

展示





撮影：久塚真央

主催公演

鴨下信一「日本語の学校」10周年記念朗読公演 『ざっくりと日本の詩歌』

演出家・鴨下信一を講師に迎え、2007年のあうるすぽっと開館より毎年実施している朗読ワークショップ「日本語の学校」。本事業10周年を記念して、万葉集から阿久悠の昭和歌謡まで、美しい「日本の詩歌」を幅広く選んだ朗読公演を開催した。出演者は、アナウンサーや俳優、地域で活動する語り手など、さまざまなキャリアを持つ“朗読に魅せられた「日本語の学校」卒業生”。参加者は、これまでに延べ350名以上を数える。終盤には、観客も一緒に声を出して日本の詩歌を味わう場面を設け、会場が一体となって日本語の持つリズムやメロディーの豊かさを堪能する機会となった。

出演

あおりさ 青谷優子 飯田ちひろ 飯森都 石川はるみ 石橋久美子 伊藤和岩崎聡子 岩田祐子 岡本真理子 小野厚子 柿崎園子 柏瀬容子 片岡勝衛 清田初枝 後藤祥子 齊藤愛子（砂内千秋） 福本美恵子 藤弓真千 古澤治子 的場美枝 三浦敦子 三科恵三 森ミドリ 山崎敏江 山田千代子 谷茂岡美恵子 吉村良子 蘭妖子 渡辺克己 / 内田民恵 松本潤子 青木裕子
ピアノ：森ミドリ

スタッフ

構成・演出：鴨下信一
演出助手：青木裕子（軽井沢朗読館館長）
舞台監督：市川太也（合同会社五葉）
音響：宮下卓己（サウンドメソッド）
照明：辻井太郎（劇光社）
宣伝美術：富岡史棋
制作助手：田淵瀬那
制作：中川歩美（あうるすぽっと） 長峯英子（劇書房）

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団） 豊島区
協力：劇書房
助成：平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



撮影：久塚真央

主催公演

『海のこどもたち』

ジャンルを超えて評価の高い作品を世に送り続ける劇作家・演出家の鄭義信が、はじめてノンバーバル作品（無言劇）に挑んだ。沖縄を舞台に、パントマイムとダンスと三線で紡ぐファンタジー。のどかで懐かしい三線の調べは、劇場いっばいに海と砂浜の情景を映し出した。鄭が、「戦争で亡くなった多くの少年少女たち、そして、かつて少年少女だったお父さん、お母さんたち」への鎮魂の想いとエールを込めたと語る本作は、『オムツ党走る!』（2016年）に続き、東京初上演。言葉以上に雄弁なパフォーマンスはストレートに観客に訴え、特に子どもたちの素直な反応が印象的だった。

あうるの街の夏まつり 2017

出演

橋本フサヨ（ぜんぶくトリヲ） 鈴木秀城（ぜんぶくトリヲ） 金度完
小野越郎（歌・演奏）

スタッフ

作・演出：鄭義信
音楽：松元靖
振付：広崎うらん
舞台美術：池田ともゆき
衣裳デザイン：太田雅公
照明プラン：増田隆芳
音響プラン：富山尚
擬闘：栗原直樹
「歩いていくひとたちへ」作曲：もりと（マルチーズロック）
演出助手：前里茜
舞台監督：猪股孝之
イラスト：伊波二郎
宣伝デザイン：小田善久
企画：下山久

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団） 豊島区
協力：一般社団法人エーシーオー沖縄
助成：平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



■公演 DATA
公演日：2017年7月22日（土）・23日（日）
会場：あうるすぽっと
公演回数：2回
入場者数：543名
上演時間：1時間35分

■チケット料金 全席指定
おとな：2,000円
中高生：1,000円
小学生：500円
障害者割引：1,500円
『海のこどもたち』&『まほうのゆび』おとなセット券：
2公演3,600円



主催公演

『絵本のじかんだよ！』

俳優・作家・演出家として活躍し、NHK E テレ「みいつけた！」のオフロスキー役でも人気のコンドルズ・小林顕作による絵本の読み聞かせ公演。舞台上の本棚には絵本がずらりと並び、ときには子どもたちと会話をするなど客席とのコミュニケーションを楽しみながらライブ感満載で進行した。何通りもの声色を使い分け、歌を交えたり、客席から絵本が見えるようスクリーンを用いて臨場感たっぷりに演じたりと、子どもも大人も楽しめる内容で場内には笑いが絶えなかった。0歳児から入場可。終演後、子ども達には“おまけ”を用意するなど、夏の思い出作りのお手伝いともなるような演出を試みた。

あうるの街の夏まつり 2017

● 出 演

小林顕作



● スタッフ

照明：西倉淳
音響：小笠原康雅
舞台監督：鈴木章友
プロデューサー：根本晴美
制作：相場未江

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団） 豊島区
助成：平成 29 年度文化庁文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業（池袋 / としま / 東京アーツプロジェクト事業）



■公演 DATA
公演日：2017 年 7 月 25 日（火）
会場：あうるすぽっと
公演回数：2 回
入場者数：472 名
上演時間：1 時間

■チケット料金 全席指定
おとな：2,000 円
中高生：1,000 円
子ども（3 歳～小学生）：500 円



主催公演

子どもに見せたい舞台 vol.11 おどる童話『まほうのゆび』

「チョコレート工場の秘密」などで知られるロアルド・ダール作「魔法のゆび」を舞台化。振付・構成・演出を、コンドルズや主宰の劇団 CHAIroiPLIN の活動で注目を浴びる新進気鋭の振付家・演出家スズキ拓朗に依頼した。鑑賞対象年齢を 0 歳からとし、観客を巻き込んだ歌やダンス、映像、言葉遊びをふんだんに散りばめて、子どもも大人も一緒に楽しめるエンターテインメント作品に仕上げた。日替わりで、片桐はいり、ROLLY、中島歩、近藤良平といったゲストが出演することにより、幅広い客層の興味を引くと同時に、緩急のある展開に導き、会場は興奮の渦に包まれた。

としまアート夏まつり 2017 あうるの街の夏まつり 2017

● 出 演

池田ジントク 香取直登 清水ゆり ジョディ 田中美南 福島梓
増田ゆうこ 本山三火 momona スズキ拓朗 子ども達
日替わりゲスト：片桐はいり ROLLY 中島歩 近藤良平

● スタッフ

原作：ロアルド・ダール
振付・構成・演出：スズキ拓朗
ドラマツルク：本山三火
美術：u-rec-a
映像：青山健一
照明：長尾裕介
音響：小笠原康雅
衣裳：伊藤早苗
ヘアメイク：趙英
演出助手：山本タカ 柏木俊彦
舞台監督：シロサキユウジ
プロデューサー：根本晴美
制作：相場未江
宣伝美術：小見大輔
制作協力：ROCKSTAR 有限会社
企画制作：公益財団法人としま未来文化財団（あうるすぽっと）

主 催：としま文化創造プロジェクト実行委員会（豊島区、豊島区教育委員会、
NPO 法人アートネットワーク・ジャパン、NPO 法人芸術家と子どもたち、公益財団法人としま未来文化財団）
協 力：公益財団法人セゾン文化財団 CHAIroiPLIN コンドルズ くちびるの会 第 0 楽章 RABBITSTYLE
助 成：一般財団法人地域創造 平成 29 年度文化庁文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業（としま国際アートフェスティバル事業）



■公演 DATA
公演日：2017 年 8 月 5 日（土）～ 16 日（水）
会場：あうるすぽっと
公演回数：13 回
入場者数：2,771 名
上演時間：1 時間 15 分

■チケット料金 全席指定
おとな：2,000 円
中高生：1,000 円
子ども（3 歳～小学生）500 円
『海のこどもたち』& 『まほうのゆび』おとなセット券：
2 公演 3,600 円



撮影：舞ビデオ

主催公演

『みんなの日本舞踊』

“誰もが気軽に楽しめる舞台”「みんなの～」シリーズを開始した。第一弾は、日本舞踊。日本人の美意識が凝縮された芸能だが、どこか敷居が高く、日本人でありながら観たことのない人が多いのも事実。そこで、流派を超えて活躍する「五耀會」の藤間蘭黄と花柳基が、芸芸を中心に見せる「素踊り」で舞踊家の洗練された芸を披露。上方落語の若手ホープ・桂吉坊がナビゲーターを務め、見どころをわかりやすく紹介した。舞踊に集中しながら歌詞も見られるようホリゾンに字幕を映し出す工夫や、手話通訳の導入、4歳から入場可とするなどアクセシビリティの面でも門戸を開いた。

あうるの街の夏まつり 2017

出演

藤間蘭黄 花柳基
ナビゲーター：桂吉坊

スタッフ

狂言方：岡田直哉
舞台技術：株式会社岡田舞台
後見：花柳基紫瑞 藤間之宏
小道具：松竹衣裳株式会社小道具
字幕：酒井快
舞台手話通訳：米内山陽子
アクセシビリティ協力：特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク
題字：安田有吾（コンドルズ）
宣伝写真（藤間蘭黄 花柳基）：篠山紀信
写真・映像撮影：有限会社舞ビデオ
受付運営：株式会社オフィス・REN
宣伝デザイン：小田善久

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団） 豊島区
協力：有限会社大有企画 ROCKSTAR 有限会社



■公演 DATA

公演日：2017年8月18日（金）
会場：あうるすぽっと
公演回数：1回
入場者数：270名
上演時間：1時間45分（休憩15分）

■チケット料金 全席指定

おとな：2,000円
中高生：1,000円
子ども（4歳～小学生）：500円



撮影：池上直哉

主催公演

『Double Exposure』 ～ ダブル・エクスポージャー ～

フィンランドと韓国による1年間にわたる国際共同制作で、社会的テーマをダンスとコンテンポラリーサーカスで明るくユーモラスに描いた。リサーチとディスカッションの中から浮かび上がったテーマは“整形手術”。その美に対する理想と現実の狭間を、ダンスとサーカスが融合したヴィジュアルパフォーマンスで表現する。フィンランドのコンテンポラリーサーカスの第一人者ヴィッレ・ヴァロと、韓国現代舞踊界で数々の賞を受賞し国際的に活躍する振付家アン・ソンスによる、愛と皮肉に満ち溢れた類い稀な作品。2012年、ヘルシンキとソウルで初演され、このたび、日本初上演となった。

東京芸術祭 2017

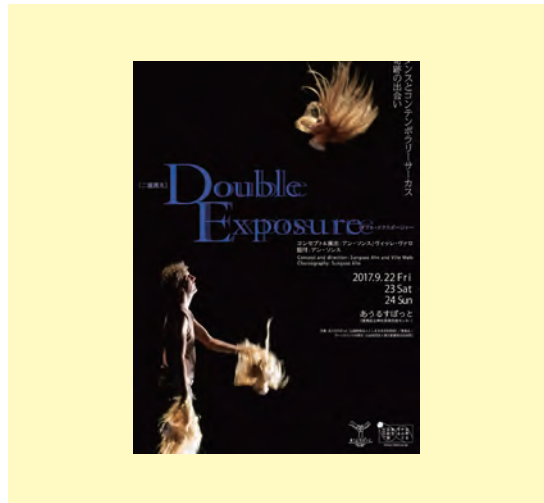
出演

イ・ジュヒ キム・ボラム チャン・グンミン
キム・ヒョン キム・ジヨン ヴィッレ・ヴァロ

スタッフ

コンセプト・演出：アン・ソンス ヴィッレ・ヴァロ
振付：アン・ソンス
照明デザイン：イエレ・モンッコネン
舞台美術・衣裳：アンネ・ヤムサ
音響デザイン・作曲：サムリ・コスミネン
制作：WHS アン・ソンス ピックアップ グループ
照明：杉本公亮
音響：佐藤こうじ
舞台監督：西川也寸志+箱馬研究所
宣伝美術：柴田淳デザイン室
宣伝写真：ササ・トゥカルカン

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団） 豊島区 アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）
後援：フィンランド大使館
助成：平成29年度文化庁文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業（としま国際アートフェスティバル事業）



■公演 DATA

公演日：2017年9月22日（金）～24日（日）
会場：あうるすぽっと
公演回数：3回
入場者数：487名
上演時間：1時間

■チケット料金 全席指定

一般：3,500円
学生：2,500円
高校生以下：1,000円
豊島区民割引：3,000円
障害者割引：1,000円



撮影：益永葉

主催公演

朗読劇『季節が僕たちを連れ去ったあとに』

「寺山修司からの手紙」より（岩波書店）

いまでも世界のアートシーンに大きな影響を与え続ける寺山修司と、数々のテレビドラマの傑作を残した脚本家・山田太一。「寺山修司からの手紙」（岩波書店）は、寺山と山田が大学時代に交わした書簡集。寺山が19歳で腎臓の病気（ネフローゼ）を発病して入院していた時期の書簡を中心に、寺山の短歌や山田が脚本を手掛けたドラマ「早春スケッチブック」のシナリオなどから引用し、劇団アマヤドリ主宰の広田淳一が構成・演出。二人の永遠の時間を蘇らせた。寺山修司役と山田太一役を演じる2人は話題の役者が日替わりで登場し、幅広い観客層が劇場に訪れた。

東京芸術祭 2017

出演

10月6日（金）・11日（水） 松島庄汰 石田明（NON STYLE）
10月7日（土）・8日（日） 土屋シオン 長田成哉
10月9日（月・祝） 吉田翔吾 小林顕作
10月10日（火）・12日（木） 栗原吾郎 矢崎広

語り部：大西多摩恵

コロス：荒牧奈津希 宝意紗友莉

寺山少年：木戸大聖

スタッフ

構成・演出：広田淳一（アマヤドリ）

照明：松本大介

音響：角張正雄

衣裳：山崎朝子

ヘアメイク：小林雄美

演出助手：神野真理亜

舞台監督：白石英輔（クロスオーバー）

宣伝デザイン：郡司龍彦

制作：米田基（スタイルオフィス）

プロデューサー：佐藤政治・安部菜穂子 笹木園子（サヤティ）

エグゼクティブプロデューサー：山本又一朗



■公演 DATA

公演日：2017年10月6日（金）～12日（木）

会場：あうるすぽっと

公演回数：7回

入場者数：1,168名

上演時間：1時間30分

■チケット料金 全席指定

一般：5,000円

豊島区民割引：4,500円

学生・中高生以下：2,500円

障害者割引：2,500円

主催：株式会社トライストーン・エンタテイメント あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団） 豊島区

助成：平成29年度文化庁文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業（としま国際アートフェスティバル事業）



主催公演

あうるすぽっとホワイエリーディング

音楽朗読劇『クリスマス・キャロル』

10回目を迎えた劇団昴の俳優たちによる音楽朗読劇『クリスマス・キャロル』は、子ども連れでも気軽に参加できるよう予約不要・入場無料とし、劇場のホワイエにて開催。今回も小さな子どもからお年寄りまで幅広い世代が集まり、会場から溢れるほどの大盛況であった。ピアノの生演奏に加え、観客参加型のクイズやクリスマスソングを盛り込んだ演出で、楽しいクリスマスの雰囲気を提供。「家族一緒に、無料で良質の舞台に触れられる滅多にない機会」「子どもたちに生の演劇を楽しませることができ、最高のクリスマスプレゼントになった」と地域の方々を中心に大変喜ばれている企画である。

出演

金子由之 米倉紀之子 宮島岳史 加賀谷崇文

槇乃萌美 白倉裕人 秋田奈帆子 笹井達規

スタッフ

原作：チャールズ・ディケンズ

翻訳：松本永実子（演劇企画 JOKO）

脚本：菊池准（演劇企画 JOKO）

演出：河田園子（演劇企画 JOKO）

音楽・ピアノ演奏：上田亨

照明：古宮俊昭（S・L・S）

効果：藤平美保子

歌唱指導：片桐雅子

企画制作：劇団昴

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団） 豊島区

協力：演劇企画 JOKO

助成：平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



■公演 DATA

公演日：2017年12月24日（日）・25日（月）

会場：あうるすぽっとホワイエ

公演回数：3回

入場者数：416名

上演時間：1時間20分

入場無料



撮影：和知明（株式会社ブライトンフォト）



撮影：赤坂久美



和知明（株式会社ブライトンフォト）



撮影：赤坂久美

主催公演

『あうるすぽっとでお正月』

あうるすぽっとで新年を寿ぐお正月企画。劇場では、「みんなの～」シリーズ第二弾にあたる『みんなの演芸』を開催した。日本の伝統語り芸を代表する落語、浪曲、講談から、いま最も旬な実力派・桂吉坊、玉川奈々福、神田松之丞が集結。お題は“動物”で、ときに愛らしく、ときに恐ろしく、おかしみたっぷりに繰り広げられた。ホワイエでは、お正月遊びや振る舞い甘酒（無料）を楽しめる『お年玉ひろば』を開催し、劇場公演の前にはお囃子と獅子舞が登場。街を明るくするチンドン屋が劇場周辺を練り歩くなど新年にふさわしい賑わいを演出。家族連れが目立ち、皆で新年を祝う一日となった。

● 出演

『みんなの演芸 - わくわく！動物編 -』
落語：桂吉坊
浪曲：玉川奈々福 曲師：沢村豊子
講談：神田松之丞

『お年玉ひろば』（1月6日のみ）
富士元囃子・寿獅子：富士元囃子連中
チンドン屋の練り歩き：チンドン菊乃家（U-Stage）

● スタッフ

照明：山口博史
音響：宮下章
舞台監督：市川太也
宣伝美術：小田善久

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団） 豊島区
協力：有限会社大有企画 公益社団法人豊島区シルバー人材センター
Palabra 株式会社 MANZO OFFICE
助成：平成 29 年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



■公演 DATA
『みんなの演芸 - わくわく！動物編 -』
公演日：2018 年 1 月 6 日（土）／会場：あうるすぽっと
公演回数：1 回／入場者数：237 名
上演時間：2 時間（休憩 15 分）

『お年玉ひろば』
日時：2018 年 1 月 5 日（金）・6 日（土）
会場：あうるすぽっとホワイエ
回数：2 回／入場者数：231 名

■チケット料金
『みんなの演芸 - わくわく！動物編 -』全席指定
大人：3,000 円／学生（中高生含む）：1,500 円
子ども（3 歳～小学生）：500 円
豊島区民割引：2,000 円／障害者割引：2,000 円
『お年玉ひろば』 入場無料

主催公演

『みんなの伝統芸能－浪曲・落語・狂言－』

“誰もが気軽に楽しめる舞台”をコンセプトにした「みんなの～」シリーズの第三弾。伝統芸能に親しむための“はじめての一步”となるよう、初心者でもわかりやすい演目をジャンルごとに 3 日間にわたり紹介した。実演は、浪曲から気鋭の春野恵子、落語から実力派の柳家三三、狂言から和泉流の野村万蔵らが一流の舞台を披露。いずれも、観客参加型のコーナーや鑑賞を楽しむためのポイント紹介、狂言は、ときに活動を共にする元“体操のお兄さん”こと佐藤弘道も出演するなど、観客に寄り添い、趣向を凝らした。3 歳から入場可。会場は、子供から大人まで大いに盛り上がった。

● 出演

2 月 16 日（金）
「ケイコ先生の浪曲でナイト！」
春野恵子
キーボード：赤石香喜 ギター：YAMA-Boo
曲師：一風亭初月

2 月 17 日（土）
「落語のじかんだよ！」
柳家三三

2 月 18 日（日）
「萬狂言 ファミリー狂言会」
野村万蔵 佐藤弘道
野村万之丞 能村晶人 河野佑紀 野村拳之介

● スタッフ

照明：辻井太郎
音響：宮下章
舞台監督：市川太也
宣伝美術：小田善久

主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団） 豊島区
助成：平成 29 年度文化庁文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業（池袋／としま／東京アーツプロジェクト事業）



■公演 DATA
公演日：2018 年 2 月 16 日（金）～18 日（日）
会場：あうるすぽっと
公演回数：3 回
入場者数：669 名
上演時間：16 日 1 時間 30 分（休憩 15 分）
17 日 1 時間
18 日 1 時間 30 分（休憩 15 分）

■チケット料金 全席指定
おとな：1,500 円
中高生：1,000 円
子ども（3 歳～小学生）：500 円
親子ペア（おとな 1 枚＋子ども 1 枚）：1,800 円
3 日通し券 おとな：3,900 円



撮影：漆原美代 (miyography)

池袋演劇祭

『池袋演劇祭』

「池袋演劇祭」は、平成元年より地域密着型のユニークな演劇祭として毎年開催され、豊島区を「演劇のまち」と広くアピールし続け 28 年を重ねた。毎年 9 月に豊島区、及びその周辺の劇場などで公演を行う劇団が参加することができ、一般公募で集まった 100 名の審査員によって演劇祭の各賞を選出。演劇祭の参加劇団が区立ホールを公演会場とする際は会場使用料の割引があり、演劇祭賞受賞団体には、翌年度、演劇祭の招待公演として区民ホールを無料で提供している。また、あうるすぽっとでは、演劇祭の開催時期にあわせて、公演を運営する際に必要となる知識を身につけるための基礎講座を開催し、ノウハウ提供の面でもサポートした。

東京芸術祭 2017 としま区民芸術祭

■開催 DATA

開催期間：2017 年 9 月 1 日（金）～ 30 日（土）
会場：区内及び周辺劇場など（全 16 会場）
参加劇団数：55 劇団

前夜祭 予告編・CM 大会

日時：2017 年 8 月 25 日（金）17：30 ～
会場：サンシャインシティ アルパ地下 1 階 噴水広場

表彰式

日時：2017 年 10 月 23 日（月）19：00
会場：あうるすぽっと

第 28 回池袋演劇祭 大賞受賞公演

STAR ☆ JACKS act # 011 『じんない』
脚本：浜口望海
演出・殺陣：ドキタイジ
公演日：2017 年 9 月 9 日（土）～ 11 日（月）
会場：あうるすぽっと
公演回数：4 回
入場者数：650 名

第 28 回池袋演劇祭 優秀賞受賞公演

ラビット番長 『ギンノキヲク』
作・演出：井保三鬼
公演日：2017 年 9 月 29 日（金）～ 10 月 1 日（日）
会場：あうるすぽっと
公演回数：5 回
入場者数：1,144 名

受賞劇団一覧

【大賞】
ラビット番長『成り果て』 会場：シアターグリーン BOX in BOX THEATER
【優秀賞】
Green flowers『かっぱれ！～FINAL～』 会場：シアター風姿花伝
劇団光希『笑顔。（すまいる）～さざんかの咲く頃に～』
会場：シアター KASSAI
【豊島区長賞】
劇団東俳『微笑わめ彼女』
会場：てあとらぽう
【舞台芸術振興会賞】
LINX'S プロデュース『メビウス』
会場：シアターグリーン BASE THEATER
【みらい館大明賞】
ガラ劇『人魚秘め』
会場：萬劇場
【豊島区町会連合会会長賞】
BLACK JAM『Regulation's High! ～校庭の皇帝（エンペラー）～』
会場：萬劇場
【豊島区観光協会賞】
やみ・あがりシアター『すずめのなみだだん！』
会場：てあとらぽう
【豊島新聞社賞】
劇団「劇団」『1000 年の恋』
会場：シアターグリーン BIG TREE THEATER
【としまテレビ賞】
イマノカゲキ『かぞくのおかね』
会場：てあとらぽう
【三浦大四郎特別賞】
演劇企画ハッピー圏外『ニコニコさんが泣いた日』
会場：コフレリオ 新宿シアター



ワークショップ・レクチャー

ワークショップ・レクチャー 1

『アートマネジメント研修プログラム』

公共劇場や文化行政の分野で活躍する人材の育成を目指した研修プログラム。あうるすぽっとにおける舞台芸術の創造や発信、教育普及事業の展開、広報業務を通して公共劇場で必要となる仕事を実践的に学ぶと同時に、芸術文化をめぐる法律や財政学などの理論も併せて学ぶ構成となっている。開館当初より実施しており、多くの人材を輩出している。

研修期間：2017 年 6 月 4 日（日）～ 2018 年 2 月 28 日（水）

対 象：将来、舞台芸術や文化行政に関わる仕事に就くことを希望する方で、あうるすぽっとに通勤可能な方

参 加 費：無料

参加者数：5 名

監 修：片山泰輔（静岡文化芸術大学文化政策学部教授）

助 成：平成 29 年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業 一般財団法人地域創造

主な講習内容

2017 年 6 月 25 日（日）

【講義】公の施設と指定管理者制度

講師：片山泰輔

【演習】年間事業カレンダーをつくろう！

講師：高井真明

【演習】ワークショップを考えよう！（5W2H）

ワークショップを具体化させよう！

2017 年 8 月 7 日（月）～ 9 日（水）集中講義

【講義】日本の文化政策の歴史

講師：片山泰輔

【ワークショップ】身体を動かしてみよう！

講師：高井真明

【講義】文化芸術振興基本法、劇場法と芸術の公共性

講師：片山泰輔

【講義】公的支援の倫理的根拠

講師：片山泰輔

【講義】第 4 次基本方針、文化プログラムと 2020 後の展望

講師：片山泰輔

【講義】他文化施設の事例紹介（目的と事業）

講師：高井真明



インターン企画

『つくって！あそぼう！ひな人形』

日時：2018 年 2 月 25 日（日）

会場：あうるすぽっとホワイエ

回数：2 回

対象：小学生以上

参加者数：38 名

参加費：300 円

講師：中村信子



『舞台芸術に関わりたい人のためのインターンシップ等合同説明会』

あうるすぽっとのアートマネジメント研修生の募集にあわせ、インターンシップを実施している都内近郊の公共劇場・芸術団体が集まり、合同説明会を開催。各団体が研修プログラムを説明した後に個別相談会を実施し、舞台芸術業界を志す学生の職業理解を深めるとともに、研修プログラムの広報活動を行った。

日時：2017 年 4 月 27 日（木）・12 月 13 日（水）

会場：あうるすぽっと会議室

回数：2 回

参加者数：149 名

参加費：無料

参加団体：あうるすぽっと（豊島区立舞台芸術交流センター） KAAT 神奈川芸術劇場 芸術公社 フェスティバル／トーキョー syuz'gen（4 月 27 日のみ）

東京芸術劇場（4 月 27 日のみ） カンパニーデラシネラ（12 月 13 日のみ） precog（12 月 13 日のみ）

主催：NPO 法人 Explat あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）

主催：池袋演劇祭実行委員会
後援：一般社団法人豊島区観光協会 東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）
協賛：株式会社サンシャインシティ NPO 法人いけぶくろ大明 豊島区町会連合会 株式会社豊島新聞社 豊島ケーブルネットワーク株式会社
協力：東京商工会議所豊島支部 豊島区商店街連合会 池袋西口商店連合会 池袋東口美観商店会
助成：平成 29 年度文化庁文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業（池袋 / としま / 東京アーツプロジェクト事業）

ワークショップ・レクチャー

ワークショップ・レクチャー 2

スズキ拓朗『遊ぶ演劇　こどもワークショップ』

振付・構成・演出を務める夏の新作公演『まほうのゆび』を控えたスズキ拓朗（コンドルズ）による、子供を対象とした“えんげき”で遊ぶワークショップを開催。聴く、見る、動く、想像する、創るといった楽しみを体験することで、演劇は特に難しいことではなく、誰にでも気軽に出来ることを自己発見してもらう場とした。

日時：2017年4月29日（土・祝）・30日（日）
会場：あうるすぽっと会議室
回数：2回
対象：2日間とも参加できる小学校4年生から中学2年生
参加者数：58名
参加費：500円
講師：スズキ拓朗



ワークショップ・レクチャー 3

『舞台講座』

舞台芸術や公共劇場をとりまく今日的な課題・動向について、テーマを定めて専門的な講座を展開するシリーズ。
今年度は、10 講座を実施した。

チラシデザイン講座

日時：2017年6月14日（水）　会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回
参加者数：33名　参加費：無料　講師：富岡史棋

舞台技術講座

日時：2017年6月15日（木）　会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回
参加者数：46名　参加費：無料　講師：千早正美



公演運営講座

日時：2017年6月16日（金）　会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回
参加者数：48名　参加費：無料　講師：飯田亜弓

ダンスカフェサロン in あうるすぽっと 2017　現代舞踊学セミナー

前期「ダンスのジオグラフィー」

第1回「アメリカンダンスの系譜：モダンとポストモダン」

日時：2017年8月12日（土）　会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回
参加者数：30名　参加費：500円　講師：石井達朗　ゲスト：折原美樹・加藤みや子
企画：ダンスカフェ　主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　豊島区　ダンスカフェ



ダンスカフェサロン in あうるすぽっと 2017　現代舞踊学セミナー

前期「ダンスのジオグラフィー」

第2回「フィンランドのコンテンポラリーダンス：その魅力と進化」

日時：2017年9月23日（土）　会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回
参加者数：31名　参加費：500円　講師：立木燐子
企画：ダンスカフェ　主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　豊島区　ダンスカフェ

ダンスカフェサロン in あうるすぽっと 2017　現代舞踊学セミナー

前期「ダンスのジオグラフィー」

第3回「謎多きダンス大国イスラエル：その秘密を探る」

日時：2017年10月14日（土）　会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回
参加者数：51名　参加費：500円　講師：乗越たかお
企画：ダンスカフェ　主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　豊島区　ダンスカフェ

ダンスカフェサロン in あうるすぽっと 2017　現代舞踊学セミナー

後期「ダンスの観方、読み方」

第4回「踊る衣裳～スーパー歌舞伎からパリ・オペラ座まで～」

日時：2017年11月11日（土）　会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回
参加者数：40名　参加費：500円　講師：芳賀直子　ゲスト：毛利臣男
主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　豊島区　ダンスカフェ



ダンスカフェサロン in あうるすぽっと 2017　現代舞踊学セミナー

後期「ダンスの観方、読み方」

第5回「ベルギーダンス：ローザスを中心にその魅力を語る」

日時：2017年12月9日（土）　会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回
参加者数：45名　参加費：500円　講師：佳手美美　ゲスト：前田圭蔵
企画：ダンスカフェ　主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　豊島区　ダンスカフェ

ダンスカフェサロン in あうるすぽっと 2017　現代舞踊学セミナー

後期「ダンスの観方、読み方」

第6回「ダンスと演劇―身体と歴史」

日時：2018年1月20日（土）　会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回
参加者数：56名　参加費：500円　講師：竹重伸一　ゲスト：鴻英良
企画：ダンスカフェ　主催：あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団）　豊島区　ダンスカフェ

シンポジウム「文化芸術振興における中間支援組織の役割」

日程：2017年10月10日（火）　会場：あうるすぽっと会議室　回数：1回
パネラー：大澤寅雄　古賀弥生　植松侑子　小曾根史代　橋本裕介
司会進行：片山正夫
参加者数：28名　参加費：無料

助成：平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業　一般財団法人地域創造

ワークショップ・レクチャー 4

『にゅ～盆踊り』

圧倒的人気を博する男性だけのダンスカンパニー・コンドルズ主宰の近藤良平が創作したオリジナルの盆踊り。2008年夏にワークショップを行い、参加者とともに振付を創作。2009年夏から、池袋西口公園で開催し、今年で10回目を数えた。今回は、区内8ヶ所で事前の振付ワークショップを実施し、コンドルズと共に本番を盛り上げ引っ張っていく'しゃ～隊'と呼ばれる盆踊りのリーダーを養成して本番に臨んだ。2日間の開催で約10,200人もの参加者が集まり、池袋の新たな「夏の風物詩」として大いに盛り上がった。

日時：2017年7月15日（土）・16日（日）　会場：池袋西口公園　回数：2回　来場者数：10,200名　参加費：無料
出演：近藤良平　香取直登　鎌倉道彦　ぎたるー　藤田善宏　安田有吾　山本光二郎（以上コンドルズ）
ゲスト：中国舞踊サロン　金美福舞踊研究所　福助くん



ワークショップ

日時：2017年7月2日（日）　5日（水）　8日（土）　9日（日）　11日（火）　13日（木）
会場：千早地域文化創造館　東京芸術劇場　雑司が谷地域文化創造館　駒込地域文化創造館　池袋スポーツセンター（武道場）
あうるすぽっと　南大塚地域文化創造館（南大塚ホール）
回数：8回　参加者数：176名　参加費：一般：1,000円　豊島区民割引500円　※65歳以上・小学生以下は無料
講師：近藤良平　香取直登　鎌倉道彦　ぎたるー　藤田善宏　安田有吾　山本光二郎（以上コンドルズ）

プロデュース：あうるすぽっと×勝山康晴（コンドルズ）
協力：ROCKSTAR　池袋西口商店街連合会　NPO法人ゼファー池袋まちづくり　株式会社シグマコミュニケーションズ
後援：東京商工会議所豊島支部　一般社団法人豊島区観光協会　池袋西口公園活用協議会
共催：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）
助成：平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
あうるの街の夏まつり2017

ワークショップ・レクチャー

ワークショップ・レクチャー 5

鴨下信一『日本語の学校』

『日本語の学校』は、演出家・鴨下信一による日本語の多様な表現を深く理解するためのワークショップ。「朗読」という形で日本語を音声化する際に必要な知識を習得するとともに、日本語が持つ豊かさや美しさを感じながら、姿勢・声のトーンから細かな情景の描写に至るまで、様々な角度から参加者それぞれに対して指導が行われた。今年は今田邦子作『父の詫び状』をテキストに、文章をどのように解釈し、どのような音として表現するかを実践的に学んだ。「愛あるゆえの厳しい指導」と、幅広い年齢層の参加者に好評を博している。

日時：2017年10月7日(土) 8日(日) 14日(土) 15日(日) 21日(土) 22日(日)
会場：あうるすぽっと会議室 回数：全6回 対象：高校生以上
参加者数：延175名 参加費：16,000円
講師：鴨下信一
企画制作：あうるすぽっと 劇書房
助成：平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



ワークショップ・レクチャー 6

『お出かけ支援講座』～文化施設でのアクセシビリティを考え、実践する～

文化施設の職員、公演や展示、イベントなどあらゆる「窓口」に立つ方、そしてアクセシビリティの必要性を感じている方を対象に、障害当事者を講師に迎え、すぐに行えることから将来的に達成していきたい目標までを実践的に学ぶ講座。今回は、聴覚障害者編と視覚障害者編を実施した。参加者のうち希望者には、講座のあとに開催される主催公演の際に劇場での実習を行うこととしており、実際に、サインアートプロジェクト、アジアン vol.6 ロックカーニバル『夏の夜の夢』の上演時に実践の場を設け、生きた経験を提供することができた。

視覚障害者お迎え編

日時：2017年11月4日(土)
会場：あうるすぽっと会議室
回数：1回
参加者数：延61名
参加費：レクチャー + ワークショップ 1,500円
レクチャーのみ受講 1,000円
講師：美月めぐみ

聴覚障害者お迎え編

日時：2017年11月11日(土)
会場：あうるすぽっと会議室
回数：1回
参加者数：延66名
参加費：レクチャー + ワークショップ 1,500円
レクチャーのみ受講 1,000円
講師：廣川麻子

協力：NPO 法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク 演劇結社ぱっかりぱっかり
助成：平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業 一般財団法人地域創造



ワークショップ・レクチャー 7

『あうるすぽっと × 日本大学芸術学部演劇学科 共同企画』

日本大学芸術学部演劇学科とあうるすぽっとの共同企画。演劇的手法による「地域と劇場をつなぐ接点」をつくることを目的としている。人材育成を視野に入れ、同学科企画制作コースに所属する学生が企画・制作したワークショップを、あうるすぽっとの主催公演『クリスマス・キャロル』の上演にあわせて開催。多くの親子が参加し、オリジナルのクリスマスカードを作成して楽しんだ。

『つくろう！世界に一つだけのクリスマスカード』

日時：2017年12月24日(日)・25日(月)
会場：あうるすぽっと会議室
回数：2回
参加者数：295名
参加費：無料

助成：平成29年度文化庁文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業（としま国際アートフェスティバル事業）



ワークショップ・レクチャー 8

お母さんお父さんのための『絵本読み聞かせワークショップ』

お母さんやお父さんが子どもに本を読んであげる際、子どもの注意を惹き付ける“コツ”をレクチャーするワークショップ。講師は、子ども向けの舞台への出演経験も豊富で、自身も子育て中の俳優・ともさと衣が務め、子どもが本を楽しむために、まずは「読み手であるお母さんお父さんが楽しんで読むこと」を意識したレクチャーを行った。豊島区立図書館の協力のもと、おすすめの絵本を紹介したり、安心して子ども連れで参加できる環境をつくるために、託児スペースを設けるなどのサービスも提供。

日時：2018年3月10日(土) 0～2歳児を育児中の方 3月11日(日) 3～6歳児を育児中の方
会場：あうるすぽっと会議室
回数：2回
対象：育児中の方
参加者数：29名
参加費：1,000円
講師：ともさと衣
協力：豊島区立図書館 イベント託児 Mother's
助成：平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業



展 示 1

ホワイエ展示＋ワークショップ あうるのまちのあそびばシリーズ
『—みんなのおうち—』

夏休み期間、同時期に開催する親子で楽しめる公演『まほうのゆび』の原作から着想を得て、入場無料・出入自由の体験型展示を実施。シンガポール出身のアーティスト・pang と日本出身同国在住の山本梢により、1 階のエントランスの柱には鳥たちが羽ばたき、ホワイエには “ おうち ” に見立てた大小のテントや鳥の巣が出現した。アーティストと一緒にプラ板遊びで “ おうち ” を飾ったり、身近な素材でパベットを作ったりするワークショップも開催。あそびばを訪れる人も公演に訪れる人も、親子で一緒に劇場空間を楽しめる場を提供した。

期間：2017 年 7 月 15 日（土）～8 月 18 日（金）
会場：あうるすぽっとホワイエ／1 階エントランス
回数：35 回
入場者数：4,077 名
入場料：無料
アーティスト：pang 山本梢

協力：ライズシティ池袋管理組合 豊島区立中央図書館 有限会社華のん企画
助成：平成 29 年度文化庁文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業（池袋 / としま / 東京アーツプロジェクト事業）
あうるの街の夏まつり 2017



展 示 2

図書館関連事業『豊島区立中央図書館 特別展示』

豊島区立中央図書館と連携し、「文化の交流拠点」として地域の活性化を目的とした活動を行っている。毎月、劇場の公演やワークショップなどにあわせてテーマを決め、図書館内の特設スペースで関連図書を展示。図書を通してあうるすぽっとの活動を紹介することで、新たな角度から事業への理解を深める機会を設けることができた。

実施回数：12 回	日 程：2017 年 9 月 22 日（金）～10 月 26 日（木） タイトル：「最近、てがみ書きましたか？」 関連事業：朗読劇『季節が僕たちを連れ去ったあとに』『寺山修司からの手紙』より（岩波書店）
日 程：2017 年 3 月 24 日（金）～4 月 27 日（木） タイトル：「あうるすぽっとインターン募集！新たなことにチャレンジ！」 関連事業：『アートマネジメント研修プログラム』	日 程：2017 年 10 月 27 日（金）～11 月 23 日（木） タイトル：「UNLIMITED ～天才たちの芸術」 関連事業：『お出かけ支援講座』 サイン アート プロジェクト、アジアン vol.6 ロックカーニバル『夏の夜の夢』
日 程：2017 年 4 月 28 日（金）～5 月 25 日（木） タイトル：鴨下信一「日本語の学校」10 周年記念朗読公演『ざっくりと日本の詩歌』 関連事業：『ざっくりと日本の詩歌』	日 程：2017 年 11 月 24 日（金）～12 月 21 日（木） タイトル：「日本ってどんな国？」 関連事業：『あうるすぽっとでお正月』
日 程：2017 年 5 月 26 日（金）～6 月 18 日（日） タイトル：「にゅ～盆踊り 盆踊りリーダー募集」 関連事業：『にゅ～盆踊り』	日 程：2017 年 12 月 22 日（金）～2018 年 1 月 25 日（木） タイトル：「お正月だ！伝統芸能を観に行こう」 関連事業：『あうるすぽっとでお正月』『みんなの伝統芸能 - 浪曲・落語・狂言 -』
日 程：2017 年 6 月 26 日（月）～7 月 27 日（木） タイトル：「今年の夏も、みんな一緒にあうるすぽっとへ！！あうるの街の夏まつり 2017」 関連事業：『あうるの街の夏まつり 2017』	日 程：2018 年 1 月 26 日（金）～2 月 22 日（木） タイトル：「声に出して読みたい本」 関連事業：『お母さんお父さんのための絵本読み聞かせワークショップ』
日 程：2017 年 7 月 28 日（金）～8 月 24 日（木） タイトル：「あなたのゆびも、まほうのゆび！」 関連事業：子どもに見せたい舞台 vol.11 『おどる童話「まほうのゆび」』	日 程：2018 年 2 月 23 日（金）～3 月 22 日（木） タイトル：「ようこそ、ダンスの世界へ」 関 連 事 業：『Baobab PRESENTS 「DANCE×Scrum!!!2018」』『コンドルズ ニューダンス計画 001 「ダブルファンタジー」』

タイアップシリーズ

貸館公演

地域協働事業

その他

施設概要／事業内容

施設利用状況

アクセシビリティ

タイアップシリーズ

タイアップ 1

日本女子体育大学　ダンス・プロデュース研究部

『ぴちぴちちゃぶちャぷらんらん'17』

主催：日本女子体育大学ダンス・プロデュース研究部

公演日：2017 年 5 月 20 日（土）・21 日（日）

公演回数：3 回

入場者数：503 名

チケット料金：全席自由　一般 前売 2,500 円　当日 3,000 円　豊島区民割引 2,000 円

振付：伊東歌織　岩淵貞太　木原浩太

出演：日本女子体育大学ダンス・プロデュース研究部

タイアップ 2

木ノ下歌舞伎

『東海道四谷怪談―通し上演―』

主催：木ノ下歌舞伎

公演日：2017 年 5 月 26 日（金）～31 日（水）

公演回数：6 回

入場者数：1,329 名

チケット料金：全席指定　一般 平日 5,000 円　土日 5,500 円　U25 3,500 円　高校生以下 1,500 円

豊島区民割引 平日 4,500 円　土日 5,000 円

作：鶴屋南北

監修・補綴：木ノ下裕一

演出：杉原邦生

出演：亀島一徳　黒岩三佳　箱田暁史　土居志央梨　田中佑弥　夏目慎也　中川晴樹　小沢道成　緑川史絵　西田夏奈子
松田弘子　岡野康弘　森田真和　後藤剛範　荻野祐輔　緒方壮哉　鈴木正也　猪股俊明　小田豊　蘭妖子

タイアップ 3

子供のためのシェイクスピアカンパニー

『リア王』

主催：有限会社華のん企画

公演日：2017 年 7 月 14 日（金）～19 日（水）

公演回数：8 回

入場者数：1,617 名

チケット料金：全席指定　大人 5,000 円　高校生以下 1,500 円　学生 3,500 円

シニア（65 歳以上）4,200 円　豊島区民割引 4,500 円

作：W・シェイクスピア

翻訳：小田島雄志

脚本・演出：山崎清介

出演：福井貴一　戸谷昌弘　土屋良太　佐藤あかり　若松力　加藤記生　チョウ ヨンホ　大井川阜月　山崎清介

あうるの街の夏まつり 2017

タイアップ 4

KUNIO13

『夏の夜の夢』

主催：KUNIO / KUNIO, Inc.

公演日：2017 年 8 月 23 日（水）～27 日（日）

公演回数：7 回

入場者数：1,150 名

チケット料金：全席指定　一般 前売 4,500 円　U-24 割引 3,000 円　高校生以下割引 1,000 円

豊島区民割引 4,100 円　8/23 のみプレビュー割引 3,000 円　当日 4,500 円

作：ウィリアム・シェイクスピア

翻訳：桑山智成

演出・美術：杉原邦生

出演：鍛冶直人　高山のえみ　大石将弘　大村わたる　北尾亘　田中美希恵　瑞生桜子　箱田暁史　森田真和　後藤剛範
海老根理　水野駿太朗　三永武明　小田豊

タイアップ 5

りゅーとぴあ発　物語の女たちシリーズ　第 12 弾

『大石内蔵助の妻　りく〜平岩弓枝「花影の花」より〜』

主催：公益財団法人新潟市芸術文化振興財団

公演日：2017 年 10 月 14 日（土）・15 日（日）

公演回数：2 回

入場者数：465 名

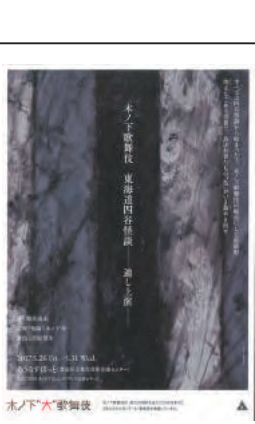
チケット料金：全席指定　一般 6,000 円　豊島区民割引 5,700 円

原作：平岩弓枝「花影の花―大石内蔵助の妻」（新潮社刊）

上演台本・演出：笹部博司

出演：佐久間良子

音楽・ピアノ演奏：大貫祐一郎



タイアップ 6

サイン アート プロジェクト、アジアン vol.6　ロックカーニバル

『夏の夜の夢』

主催：サイン アート プロジェクト、アジアン

公演日：2017 年 11 月 22 日（水）～26 日（日）

公演回数：6 回

入場者数：1,456 名

チケット料金：全席指定　一般 前売 4,500 円　当日 5,000 円

シニア・学生 前売 3,500 円　当日 4,000 円　豊島区民割引 4,100 円

原作：W・シェイクスピア

翻訳：小田島雄志

構成・演出：野崎美子

振付：香瑠鼓

出演：石井淳　犬吠埼にゃん　猪俣三四郎　今井彰人　ウォルフィー佐野　大橋ひろえ　柏木佑太　鹿子澤拳　河合祐三子
河上夏凜　河野安郎　黒木裕太　坂本三成　中村ひとみ　野崎徹　野澤健　日野原希美　松崎将司　水希友香
宮崎陽介　森実友紀　谷中しおり　渡辺英雄

タイアップ 7

花組芝居　劇団創立三十周年記念公演　第五弾

浪漫歌舞伎劇『黒蜥蜴』

主催：花組芝居

公演日：2017 年 12 月 2 日（土）～10 日（日）

公演回数：12 回

入場者数：2,642 名

チケット料金：全席指定　一般 前売 6,000 円　当日 6,400 円

U25 前売 2,500 円　当日 2,900 円　豊島区民割引 5,400 円

原作：江戸川乱歩

脚本・演出：加納幸和

出演：【黒天使組】谷山知宏　桂憲一　丸川敬之　原川浩明　二瓶拓也　秋葉陽司　植本純米　大井靖彦　北沢洋　磯村智彦
【黒夫人組】加納幸和　小林大介　押田健史　山下禎啓　堀越涼　松原綾央　横道毅　美斉津恵友　北沢洋　嶋倉雷象
30 周年 BOY：小坂竜士　ミヤタユーヤ　永澤洋　菅山望　奥村啓介　山崎正悟　与作　寺内瑞樹　笹尾京平

タイアップ 8

ワンツーワークス& StoneCrabs 共同制作公演

『アスファルト・キス』

主催：ワンツーワークス

公演日：2018 年 1 月 18 日（木）～21 日（日）

公演回数：5 回

入場者数：992 名

チケット料金：全席指定　前売 4,500 円　当日 4,800 円　学生 3,000 円　豊島区民割引 4,000 円

作：ネルソン・ロドリゲス

訳：白坂恵都子　フランコ・フィギュレド

演出：フランコ・フィギュレド　古城十忍

出演：畑中智行（キャラメルボックス）　井上裕朗　大家仁志（青年座）　尾身美詞　奥村洋治（ワンツーワークス）
永嶋柊吾（青年座映画放送）　穴田有里　関谷美香子（ワンツーワークス）　小林春世（キャラメルボックス）
近藤一輝（劇団民藝）　小結湊仁

タイアップ 9

ホチキス 20 周年記念公演第 4 弾

『妻らない極道たち』

主催：ホチキス

公演日：2018 年 1 月 25 日（木）～2 月 4 日（日）

公演回数：13 回

入場者数：2,883 名

チケット料金：全席指定　スーパープレミアム 10,000 円　一般 5,500 円　学生 2,500 円

豊島区民割引 5,000 円

脚本・演出：米山和仁

出演：小玉久仁子　富田翔　藤江れいな　渡辺和貴　後藤健流　片山陽加　三上俊　高田淳　松田彩希　愛純もえり
齋藤陽介　齊藤美和子　窪田翔　安島萌　あまりかなり　平岡かなみ　山本洋輔　加藤敦　山崎雅志
成瀬隆典　岡本笙　遠田翔平　内村理沙



タイアップシリーズ

タイアップ 10

コンドルズ × あうるすぽっと　大赤字コンテンポラリーダンスフェス第 2 弾

『可能性の獣たち 2018』

主催：ROCKSTAR 有限会社　コンドルズ
公演日：2018 年 2 月 11 日（日）・12 日（月・祝）
公演回数：3 回
入場者数：762 名
チケット料金：全席指定　一般 2,980 円　大学生専門学校生 1,980 円
高校生以下 1,480 円（当日は各 520 円増し）　豊島区民割引 2,480 円

スーパーバイザー：近藤良平

【ケダモノの嵐編】

踊る酸素　tantan　TABATHA　CHAIroiPLIN　ケミカル 3　ザ・ボーナストラック　OrganWorks

【けものふれんず編】

お茶の水大学（OP アクト）　箱入娘　妖精大図鑑　ムルマ　Baobab　OrganWorks　鎌倉道彦
プロジェクト大山　CHAIroiPLIN

【野獣死すべし編】

横浜国立大学・埼玉大学（OP アクト）　ブッシュマン　トップスター　Contact Arts Company
CHAIroiPLIN　古賀剛　マグナム☆マダム（山本光二郎出演）　OrganWorks



タイアップ 11

北九州芸術劇場プロデュース

『彼の地Ⅱ～逢いたいひ、と。』

主催：公益財団法人北九州市芸術文化振興財団
公演日：2018 年 3 月 2 日（金）～4 日（日）
公演回数：3 回
入場者数：774 名
チケット料金：全席自由　一般 前売 3,000 円　当日 3,500 円　学生 前売 2,500 円　当日 3,000 円
豊島区民割引 2,800 円
作・演出：桑原裕子（KAKUTA）
出演：浅野康之（劇団鹿殺し）　あべゆう（劇団こふく劇場）　岩本将治　大野朱美　岡田一博　置田浩紳　金子浩一
木内里美（The ちゃぶ台）　椎木樹人（万能グローブ ガラバゴスダイナモス）　上瀧征宏　高野由紀子（演劇関係いすと校舎）　高山実花（モンブラン部）　寺田剛史（飛ぶ劇場）　薫清信　松井薫平　矢田未来（トレロカモミロ）　吉田紗也美
竜史（20 歳の国）　多田香織（KAKUTA）



タイアップ 12

Baobab PRESENTS

『DANCE×Scrum!!!』

主催：Baobab
公演日：2018 年 3 月 9 日（金）～11 日（日）
公演回数：3 回
入場者数：427 名
チケット料金：全席自由　〈開幕祭〉一般 2,000 円　学生 1,000 円　〈1 日券〉一般 3,500 円　学生 2,500 円
〈開幕祭 +1 日券〉一般 4,500 円　学生 3,000 円（当日は各 500 円増し）　豊島区民割引　一般のみ 300 円引
ディレクター：北尾亘（Baobab）

【開幕祭】中屋敷南　身体企画ユニットヨハク　悪童　Baobab
【ステージプログラム】五十嵐結也　ブッシュマン　TABATHA　中村蓉 × 北尾亘
【ホワイエプログラム】Dance Project Revo　中屋敷南　米澤一平　TonTo　箱入娘　GN.BBs.(Good Night Babies)　和太鼓 + ダンスユニット <まだこばやし>　Baobab



タイアップ 13

コンドルズ　ニューダンス計画 001

『ダブルファンタジー』

主催：ROCKSTAR 有限会社
公演日：2018 年 3 月 22 日（木）～25 日（日）
公演回数：6 回
入場者数：1,444 名
チケット料金：全席指定　一般 5,000 円　大学生専門学校生 3,000 円　高校生以下 2,000 円（当日券は各 500 円増し）　豊島区民割引　4,800 円
構成・映像・振付：近藤良平
出演：オクダサトシ　勝山康晴　鎌倉道彦　ぎたろー（新人）　黒須いくみ（New Face）　古賀剛　ジントク　スズキ拓朗　田中たつろう　橋爪利博　藤田善宏　安田有吾　山本光二郎　近藤良平



貸館公演

『森田由美恵 SWEET MEMORIES LIVE ～夢の続きをご一緒に～』

主催：ミュークリエイション
公演日：2017 年 4 月 1 日（土）　公演回数：1 回

『相思夢～韓国舞踊へのいざない～』

主催：金聖愛韓国舞踊研究所
公演日：2017 年 4 月 2 日（日）　公演回数：1 回

『HOME ～素晴らしき日の最後の一杯～』

企画・制作：劇団空感演人
公演日：2017 年 4 月 5 日（水）～9 日（日）　公演回数：8 回

ミュージカル『お菓子放浪記』

企画・製作：チーム・クレセント
公演日：2017 年 4 月 12 日（水）～16 日（日）　公演回数：8 回

『ブラックダイス』

主催：Flying Trip
公演日：2017 年 4 月 20 日（木）～24 日（月）　公演回数：9 回

『さらば青春の光　単独 LIVE『会心の一撃』

主催：TBS ラジオ
公演日：2017 年 4 月 26 日（水）・27 日（木）　公演回数：2 回

『昆虫戦士コンチュウジャー』

企画・制作：株式会社メディアミックス・ジャパン
公演日：2017 年 5 月 10 日（水）～18 日（木）　公演回数：12 回

ミュージカル『悪ノ娘』

企画・制作：amipro
公演日：2017 年 6 月 4 日（日）～11 日（日）　公演回数：12 回

小林賢太郎　ソロパフォーマンス

『ボツネン氏の奇妙で平凡な日々 2017』

主催：TBS ラジオ
公演日：2017 年 6 月 16 日（金）～21 日（水）　公演回数：7 回

『その人を知らず』

主催：新劇交流プロジェクト事務局
公演日：2017 年 6 月 29 日（木）～7 月 10 日（月）　公演回数：12 回

『オサエロ』

企画・制作：株式会社エアースタジオ
公演日：2017 年 8 月 31 日（木）～9 月 4 日（月）　公演回数：8 回

『愛の眼鏡は色ガラス』

企画制作：笛井事務所
公演日：2017 年 9 月 15 日（金）～17 日（日）　公演回数：5 回

『CHiRAL LIVE 2017 for rhythm carnival Vol.2』

主催：ニトロプラス
2017 年 9 月 18 日（月・祝）　公演回数：2 回

『笑った分だけ、怖くなる vol.2』

企画・製作：MTP
公演日：2017 年 10 月 17 日（火）～22 日（日）　公演回数：7 回

『ラジオシアター～文学の扉』公開録音

主催：TBS ラジオ
2017 年 11 月 13 日（月）　公演回数：1 回

『Seno Flamenco』

主催：プレーニャ
2017 年 11 月 15 日（水）　公演回数：1 回

『ベリーダンス VS バチ・ホリック』

主催：海老原ベリーダンスグループ
公演日：2017 年 11 月 28 日（火）　公演回数：1 回

ブルーシャトルプロデュース

『新選組』

主催：劇団ひまわり
公演日：2017 年 12 月 15 日（金）～23 日（土・祝）　公演回数：13 回

『ウソトリドリ』

主催：Flying Trip
公演日：2018 年 3 月 14 日（水）～18 日（日）　公演回数：8 回

『池ミュ座第 5 回公演・池袋ミュージカル学院 公演』

主催：池袋ミュージカル学院
公演日：2018 年 3 月 26 日（月）～4 月 1 日（日）　公演回数：13 回

地域協働事業

地域協働事業 1

あうるすぽっと区民シリーズ

豊島区を拠点に様々な文化活動を展開する区民及び区内文化団体の皆様に、優先的に劇場を利用していただく期間を設け、「あうるすぽっと区民シリーズ」として開催。あうるすぽっとで公演や展示を行い、多くの方々に鑑賞していただくことで地域の集いの場になることを目指している。

『CLOUD 9』

公演日：2017年4月29日（土・祝）・30日（日）
公演回数：2回 入場者数：516名
企画制作：JAM TAP DANCE COMPANY

『The・ミュージアム～世にも奇妙な博物館～』／レビュー『ワンダーランド』

公演日：2017年5月2日（火）～4日（木・祝）
公演回数：3回 入場者数：755名
企画・制作：劇団クラナ・ジュネス

『あの川、その川～谷端川の物語～』

公演日：2017年5月6日（土）・7日（日）
公演回数：3回 入場者数：666名
主催：劇団ムジカフォンテ・NPO法人ムジカフォンテ

『岡本倫子スペイン舞踊団第30回新人公演』

公演日：2017年7月29日（土）・30日（日）
公演回数：2回 入場者数：427名
企画制作：岡本倫子スペイン舞踊団

『第26回インターナショナル・サマースクール in 東京 デモンストレーション』

公演日：2017年8月2日（水）
公演回数：1回 入場者数：301名
主催：ROYAL ACADEMY OF DANCE JAPAN

『第八回瓢箪の会・第七回藍の会』

公演日：2017年8月20日（日）
公演回数：1回 入場者数：210名
主催：瓢箪の会・藍の会

『第16回ジュニアバレエコンサート』

2017年11月27日（月）
公演回数：1回 入場者数：240名
主催：小林バレエアカデミー

岡本倫子スペイン舞踊団 リハーサル利用

2018年1月7日（日）
使用団体：岡本倫子スペイン舞踊団

『第24回 豊島区邦楽連盟 演奏会』

公演日：2018年1月13日（土）
公演回数：1回 入場者数：301名
主催：豊島区邦楽連盟

『任侠 流れの豚次伝3 落語・講談・浪曲リレー』

公演回数：1回 入場者数：180名
公演日：2018年1月14日（日）
主催：新作カフェ

アジアシリーズ vol.4 中国特集

『チャイナ・ニューパワー ― 中国ミレニアル世代―』

『忉利天（とうりてん）』

公演日：2017年11月10日（金）・11日（土）
会場：あうるすぽっと 公演回数：2回 入場者数：413名
構成・演出・美術：チェン・ティエンジュオ

アジアシリーズ vol.4 中国特集

『チャイナ・ニューパワー ― 中国ミレニアル世代―』

トーク「中国ファッション界とミレニアルズのデザイナーの現状 ―彼らの想いとは？―」

公演日：2017年11月11日（土）
会場：あうるすぽっとホワイエ 公演回数：1回
入場者数：38名
スピーカー：リュウ・シンシャー

『パレスチナ、イヤーゼロ』

公演日：2017年10月27日（金）～29日（日）
会場：あうるすぽっと 公演回数：3回 入場者数：583名
作・演出：イナト・ヴァイツマン

まちなかパフォーマンスシリーズ

『アドベンチャー BINGO!!』

公演日：2017年10月27日（金）～29日（日）、11月9日（木）～11日（土）
会場：あうるすぽっとホワイエ 公演回数：18回 入場者数：124名
構成・演出・出演：福田 毅

まちなかパフォーマンスシリーズ

『Family Regained: The Picnic』

トーク「共振する家族」

公演日：2017年11月3日（金・祝）
会場：あうるすぽっと会議室 公演回数：1回 入場者数：48名
登壇者：森 栄喜 遠藤麻衣
聞き手：櫻井美穂

『実験と対話の劇場―新しい人 / 出来事の演劇―』

公演日：2017年11月3日（金・祝）～5日（日）
会場：あうるすぽっと 公演回数：4回 入場者数：415名
参加アーティスト：演劇計画・ふらっと、シラカン 関田育子 玉城大祐

主催：フェスティバル／トーキョー実行委員会

豊島区 公益財団法人としま未来文化財団 NPO法人アートネットワーク・ジャパン
アーツカウンシル東京・東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）

その他

その他 1

第10回小田島雄志・翻訳戯曲賞 授賞式

前年に上演された翻訳作品の内から、優れた翻訳を行った訳者に贈られる小田島雄志・翻訳戯曲賞の授賞式。

日時：2018年1月9日（火）
会場：贈呈式 あうるすぽっと
祝賀会：あうるすぽっとホワイエ
入場者数：77名

主催：小田島雄志・翻訳戯曲賞実行委員会

あうるすぽっと（公益財団法人としま未来文化財団） 豊島区

受賞者：水谷八也（早稲田大学文化構想学部（文芸ジャーナリズム論系）教授）
受賞対象作品
「怒りをこめてふり返れ」

受賞者：小山ゆうな（演出家）
受賞対象作品
「チェック」

その他 2

豊島区／としま未来文化財団 関連事業

『第29回 民俗芸能 in としま』

公演日：2017年11月18日（土） 公演回数：1回 入場者数：263名
主催：公益財団法人としま未来文化財団 豊島区

『豊島区文化祭 第38回 コーラス大会』

公演日：2017年11月18日（土） 公演回数：1回 入場者数：301名
主催：豊島区文化祭実行委員会 豊島区 公益財団法人としま未来文化財団

『豊島区文化祭 第38回 民踊大会』

公演日：2017年11月19日（日） 公演回数：1回 入場者数：126名
主催：豊島区文化祭実行委員会 豊島区 公益財団法人としま未来文化財団

LIVE MUSIC in あうるすぽっと

『VIVA！GYPSY MUSIC ～音楽の旅路～』

公演日：2018年2月8日（木） 公演回数：1回 入場者数：246名
主催：公益財団法人としま未来文化財団 豊島区

あうるすぽっとでは主催公演を中心に観劇サポートを実施し、あらゆる来場者の観劇しやすさの向上を目指しています。

託児サービス

育児中の方の観劇をサポートするため、専門業者に委託した託児サービスを廉価にて提供しています。

車椅子席

車椅子のまま観劇できるスペースを確保し、来場時には誘導も実施しています。

難聴者支援装置

きこえない・きこえづらいお客様向け、携帯型赤外線受信機により、舞台音声を磁気ループ / 骨伝導ヘッドフォンへと伝える機器を用意しています。

台数に余裕がある際は公演当日の提供も実施しています。

貸出台本

きこえない・きこえづらいお客様向け、上演台本の貸出を実施しています。ろう者に向けた再構成台本の提供も行っています。また、外国人来場者のため、英訳テキストの配布を実施することもあります。

補助犬を伴っての観劇

事前の相談により、足下に余裕のある席を案内しています。

字幕・手話通訳

ろう者の来場が多く見込まれる舞台に於いては、舞台上での字幕表示、劇場アナウンスの手話通訳を実施しています。

受付での筆談器・手話通訳

劇場受付では筆談器の設置及び案内を実施しています。筆談器は貸館団体にも備品として提供しています。また、ろう者の来場が多く見込まれる際は受付に手話通訳者の配置をしています。

施 設 名	豊島区立舞台芸術交流センター
愛 称	あうるすぽっと
開 館 日	平成 19（2007）年 9 月 10 日（月）
開館時間	9：00～22：00
休 館 日	年末年始（12 月 28 日～1 月 3 日） その他 不定期月 1 回程度（メンテナンスのため）
所 在 地	東京都豊島区東池袋 4-5-2 ライズアリーナビル 2 階・3 階
床 面 積	2,931.19㎡（2 階 1,702.90㎡、3 階 1,228.29㎡）



劇 場

劇場空間	ブラックボックスタイプ
客 席 数	301 席
舞 台	開口 / 幅 10.9m（6 間）× 奥行 10.9 m（6 間） 舞台全幅 17.8 m（約 10 間）スノコ / 高さ 9 m（30 尺）
客 席	固定段床形式
吊 物	美術バトン ×17 本（電動） ライトバトン ×4 本（電動）
調 光 卓	松下電工製パricosⅢ C 音響調整卓 ヤマハ製 PM 1 D× 1 式
ホワイエ	約 280㎡（内カフェスペース約 80㎡）
楽 屋	楽屋 1 約 15㎡ /4 名 楽屋 2 約 15㎡ /5 名 楽屋 3・4 約 70㎡ /15 名 分割利用 楽屋 3 約 30㎡ /6 名 楽屋 4 約 30㎡ /9 名 ※楽屋 3・4 は可動式のパーテーションで 2 室に仕切ることができます。

会議室

会議室 A	60㎡ /33 名
会議室 B	180㎡ /110 名
分割利用	
会議室 B1	70㎡ /30 名 会議室 B 2 85㎡ /40 名
	※会議室 B は可動式のパーテーションで 2 室に仕切ることができます。

平成 29 年度事業内容

○舞台芸術の創造普及事業

- 主催公演事業 プロデュース公演事業
- 共催公演（2017/2018 あうるすぽっとタイアップ公演シリーズ）事業
- 教育普及事業（ワークショップ・レクチャー等の事業の開催）

○施設管理事業

- 劇場・会議室の貸出・管理・運営

施設利用状況

劇 場

	利用区分 (利用可能区分 1,026)	公演数 / ステージ数	総入場者数	平均入場者数	客席稼働率
区利用	63	23	4,318	188	62%
主催事業	150	22	4,397	200	66%
財団利用	48	14	2,953	211	70%
タイアップ	294	77	16,444	214	71%
区民団体	66	15	3,595	240	80%
一般貸出	369	129	25,644	199	66%
合計	990	280	57,351	総平均入場者数 205	総平均客席稼働率 68%

※客席数 301 席にて算出。実際の客席設定は公演によって異なる。

ホワイエ

利用可能日	344
一般公開日	48
準備・公演来場者のみ公開日	3
利用率	15%
一般公開来場者	6,615
平均入場者数	130

会議室

利用区分	A 会議室	B 会議室 (B1・B2 同時利用)	B 1 会議室 (単独利用)	B 2 会議室 (単独利用)		
利用可能部分	1,026	1,026	1,026	1,026	累計利用可能区分数	3,078
自主・区利用	150	164	2	8	累計利用区分件数	2,054
貸出	537	332	171	194	累計利用稼働率	66.7%
利用区分件数	687	496	173	202		
利用稼働率	67%	48%	17%	20%		
			+「B 会議室」件数 669	+「B 会議室」件数 698		
			+「B 会議室」稼働率 65.2%	+「B 会議室」稼働率 68%		

※累計利用区分件数・稼働率は、A 会議室、B1 会議室・B2 会議室の+「B 会議室」の
網掛け部分より算出

ワークショップ・レクチャー

事業数	回数	参加者数
10	42	12,283

展 示

事業数	回数	参加者数
2	47	4,077

